

ふくしま仙台駅前サロン 2018年度のあゆみ

東北圏地域づくりコンソーシアムでは、福島県から宮城県内に避難された皆さんが日常的に交流を深めることができるよう、誰でも気軽に参加できる「ふくしま仙台駅前サロン」を2018年4月から定期的で開催しています。2018年度の開催回数は計15回、参加者数は延べ204人となりました。

作戦会議

2018.04.19
2018.08.01
2018.12.05



2017年度に浪江町復興支援員が中心となり始めた「なみえ仙台駅前サロン」を発展継承し、2018年度から「ふくしま仙台駅前サロン」として開催することとしました。

年度当初にこれまでサロンに参加していたメンバーが集まり、今年度のサロンの内容について話し合いました。年度途中にも話し合いを重ね、サロンの企画を進めていきました。



絵手紙教室

2018.06.27
2018.08.22

震災時は浪江町にお住まいだった小峯敏秀さん（今は宮城県内在住）に講師をしていただき、2回開催しました。ハガキ、うちわ、色紙などの作品作りで盛り上がり、終了後のランチでもおしゃべりが弾みました。

ちぎり絵教室

2018.06.06
2018.07.18
2018.11.07

浪江町出身で、震災時は南相馬市小高区にお住まいだった猪狩良子さん（今は宮城県内在住）を先生に、3回開催しました。新聞紙のカラーの部分を手でちぎり、糊でハガキ等に貼って作ります。本格的な出来栄えに大満足！



お茶っこのみ&料理

2018.05.30
2019.01.16

なみえ焼きそば/三平汁&たこ焼き作り

5月は参加者から「なみえ焼きそば」を久しぶりに皆で作って食べようという声上がり開催。1月はお出かけサロンで「鈴木酒造店長井蔵」を訪問した際に頂いた酒粕を使った「三平汁」と「たこ焼き」を作りました。その後のお茶っこのみでも話題が尽きません。



生け花教室 クリスマスリース作り

2018.07.04
2018.11.28

「つなげよう花のこころ」実行委員会の先生方のご支援により、7月は福島のお花を使った「生け花交流会」、12月は「クリスマスリース作り」を行いました。「この交流会だけは必ず参加する」という方もいる人気企画です。



浪江まち物語つたえ隊の方々より、震災当時の浪江町消防団を描いたDVD「無念」の上映と、浪江町に伝わる民話の紙芝居2話を上演していただきました。3年前のサロンでは「見るのがつらい」という声があり避けた「無念」でしたが、今回は浪江出身の方から観たいという希望がありました。目頭を押さえながら視聴されていた方もいました。

上映後は、なみえ焼きそばを作り、思い出話をしながら交流を深めました。

紙芝居& なみえ焼きそば作り

2018.10.03



落語鑑賞&ランチ会 2019.02.27

仙台初の常設の寄席である魅知国寄席「花座」で落語を鑑賞し、たくさん笑いました。その後、近くの飲食店でランチを楽しみました。今回、当サロンに初めて参加した方もいて、懐かしい再会もあり、話が弾みました。



作品展&作戦会議 2019.03.06 ～1年間の振り返り・次年度に向けて～

本年度最後のサロンとなるため、この1年で製作した絵手紙、ちぎり絵、大堀相馬焼や、趣味で制作している個人の作品などを展示して、お互いに鑑賞しました。

いつもの通りランチ・お茶っこを挟み、作戦会議を開催しました。今年度のサロンの開催経過を振り返るとともに、来年度のサロンや広域交流会の内容についてみんなで話し合いました。



このサロンは、独立行政法人福祉医療機構（WAM）による「平成30年度社会福祉振興助成事業」の助成を受けて開催しました。